



「ラーニングアナリティクスの研究と実践の最新動向」公開シンポジウム

GIGA スクール構想やコロナ禍の影響により、教育の ICT 化が急激に進展し、教育データ活用の土台が整いつつあります。京都大学学術情報メディアセンター緒方研究室では、科研費・基盤(S)「教育ビッグデータを用いた教育・学習支援のためのクラウド情報基盤の研究」(代表:緒方広明, 2016~2021 年度)において、ラーニングアナリティクスのための情報基盤システム(LEAF)を研究開発してきました。今回は、その成果報告会、並びに内閣府 SIP「ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術/学習支援技術/エビデンスに基づくテーラーメイド教育の研究開発(2018~2022 年度)」、NEDO「学習者の自己説明と AI の説明生成の共進化による教育学習支援環境 EXAIT の研究開発(2020~2024 年度)」の進捗報告をかねて、「ラーニングアナリティクスの研究と実践の最新動向」というテーマで公開シンポジウムを開催致します。LEAF システムを利用されている、あるいはご興味を持たれている教育関係者の交流会(分科会)も行います。ご参加のほど、どうぞよろしくお願い致します。なお、本シンポジウムは、IT コンソーシアム京都 教育 DX 部会及び、(一社)エビデンス駆動型教育研究協議会と共催します。

イベント詳細

日時: 2022年3月13日(日)10:00~17:00

※11/18 追記: 12/27 より日程が変更になりました。ご注意ください。

開催方法: オンライン開催

対象: 教育データを収集、分析するシステムに興味をお持ちの教育関係者及び研究者

参加費: 無料

申込: [こちら](#)からお申込ください。

※2022年3月11日(金)12:00までに申込み下さい。

プログラム

(6)内 容:変更することがあります

10:00	開会の挨拶・趣旨説明
10:10	「ラーニングアナリティクスの情報基盤と実践研究」 緒方 広明(京都大学学術情報メディアセンター教授)
11:00	「ラーニングアナリティクスと自己主導能力育成」 李 慧勇(京都大学学術情報メディアセンター緒方研究室/特定研究員)
11:30	「ラーニングアナリティクスと説明できる AI」 高見 享佑(京都大学学術情報メディアセンター緒方研究室/特定研究員)
	昼休み
13:00	特別招待講演 「初等中等教育におけるラーニングアナリティクスのはじめの一步」 堀田 龍也(東北大学大学院情報科学研究科教授/東京学芸大学大学院教育学研究科教授) 安藤 明伸(宮城教育大学教育学部教授) 佐藤 靖泰(東北大学大学院情報科学研究科客員研究員) 山本 朋弘(中村学園大学教育学部教授)
14:00	「中学校におけるラーニングアナリティクスの実践」 宮部 剛(京都市立西京高等学校附属中学校教諭)
14:30	「高校英語でのラーニングアナリティクスの実践」 芳賀 康大(京都市立西京高等学校高校教諭)
15:00	休憩
15:10	意見交換<数学などの科目ごとに分科会>
16:30	質疑応答・情報共有<全大会>
17:00	閉会
17:10	懇談会(18:00まで)

共 催:IT コンソーシアム京都 教育 DX 部会
一般社団法人エビデンス駆動型教育研究協議会
京都大学学術情報メディアセンター緒方研究室